

開成学園排球部 OB 会 会報



平成17年8月

目次

1.	総務関係活動報告および活動予定	1 頁
2.	平成 17 年度役員人事	2 頁
3.	会計報告及び予算	3 頁
4.	開成クラブ戦績	4 頁
5.	開成高校戦績	4 頁
6.	開成中学戦績	6 頁
7.	会員近況	7 頁
8.	会費納入のお願い	8 頁

1. 総務関係活動報告および活動予定

- 平成 16 年 4 月 第 22 回 開成・麻布定期戦開催（当番校：開成）
☆総合優勝☆ 麻布（10 連覇ならず 通算 13 勝 9 敗）
5 月 年度幹事会開催
6 月 OB 総会開催（12 日）
9 月 会報発行
- 平成 17 年 4 月 第 23 回開成・麻布定期戦開催（当番校：麻布）
☆総合優勝☆ 開成（優勝奪還 通算 14 勝 9 敗）
5 月 年度幹事会開催
6 月 OB 総会開催（25 日）
8 月 会報・名簿発行予定
- 平成 18 年 4 月 第 24 回開成・麻布定期戦開催（当番校：開成）
5 月 年度幹事会開催予定
6 月 OB 総会開催予定（第 2・3・4 土曜日を予定）
8 月 会報発行予定

* 定期戦報告 （文責 勝井）

今年の定期戦は麻布にて行われました。昨年の定期戦では 9 連覇で連勝が止まってしまっていたため、雪辱を果たす為に現役・OB 共々気合を入れて打倒麻布で臨みました。

中学戦は中 2 のサウスボーエースが怪我の為に出場できず、また逆に麻布のエースの高い打点からのスパイクがよく決まり、本来のチームでの実力が出せれば勝てたのではないかと少々悔やまれましたが負けてしまいました。中学コーチ森の厳しい檄や、山本先輩を始めとした上の OB の方々の温かい声援が印象的でした。

超 OB 戦は栗原先生をまじえても人数がギリギリでした。普段なかなか思い切り体を動かす機会の少ない先輩方も、ここぞとばかりに体を動かし、要所要所では往年の名プレーを見せていただきました。しかし今年ももう少しというところで敗れてしまいました。この時点で 2 敗してしまっていた為に後がなく、次の OB 戦は注目が集まりました。

今年は若手 OB の集まりがよく、戦力的には完全に麻布を上回っていました。まず 1 セット目にベストメンバーを揃えて危なげなくセットを取りました。2 セット目は 1 セットに出ていないメンバーを全員出しましたがセットは取られてしまいました。3 セット目は 1 セット目のメンバーに戻しましたが序盤でもたつきヒヤヒヤしましたが、なんとかものにして望みを高校生につなぎました。

高校戦は、関党大会出場を目指していることもあり、高い目標を定めて試合に臨んだようでした。そして内容は麻布を圧倒しての見事な勝利でした。よって昨年の雪辱を果たし、総合優勝という結果を残しました。

その後は場所を移して懇親会、先程まではライバルとして勝利を賭けて戦いましたが、ひとたび戦いが終わればそこには数十年来の良き友の姿がありました。OB は酒を飲みながら麻布・開成の同期同士現役時代の事を振り返りながら話に花を咲かせていたようです。そして話に一区切りついたところで両校エールの交換、今年の健闘を称え合い来年の再戦を誓いました。

参加OB (敬称略)

山本・芥川(s38) 佐藤(s40) 結城(s43) 山本(s45) 松原(s49) 関(s54) 増田(s59) 石岡・山口・大多賀・藤野(h11) 松尾・平松(h12) 勝井・人見・六角(h14) 丹野(h15) 森・遠藤(h16) 浅川・荒田(h17)

2. 平成17年度役員人事

役員

顧問	栗原 弘	先生	幹事長	勝井 政博	(H14 卒)
	奥山 茂樹	先生	副幹事長	増田 修久	(S59 卒)
	梁取 弘	先生		鈴木 大輔	(H6 卒)
名誉顧問	岩谷 昭史	先生	会計幹事	熊谷 達範	(S54 卒)
	伊藤 清一	先生		関 茂和	(S54 卒)
相談役	吉村 功	(S26 卒)	監査幹事	冨部 直希	(S43 卒)
	進藤 定夫	(S30 卒)	総務幹事	田沢 優	(H9 卒)
	石束 晃一	(S34 卒)		宮 利政	(H9 卒)
	安井 高明	(S37 卒)		楓 淳一郎	(H11 卒)
	山本 純一	(S38 卒)		石岡 宏太	(H11 卒)
	佐藤 勇	(S40 卒)		松尾 佑樹	(H12 卒)
会長	結城 教仁	(S43 卒)		大内 隆成	(H14 卒)
副会長	片野 昭秀	(S44 卒)	HP 管理幹事	田沢 優	(H9 卒)
	矢澤 俊彦	(S48 卒)	OBチーム主将	小林 祐樹	(H16 卒)
	市村 幹司郎	(S50 卒)	高校コーチ	丹野 敬大	(H15 卒)
	関 茂和	(S54 卒)		浅川 洋貴	(H17 卒)
			中学コーチ	人見 将敏	(H14 卒)
				森 禎三郎	(H16 卒)
				小林 祐樹	(H16 卒)
				荒田 雄人	(H17 卒)

年度幹事

24年～27年	吉村 功 (26卒)	47年	松田 信彦	H1年	小木曾和宏
29年～30年	進藤 定夫 (30卒)	48年	矢澤 俊彦	H2年	和里田 聰
31年～32年	明渡 久和 (31卒)	49年	高塚 義弘	H4年	神波 泰夫
34年	石束 晃一	50年	松下 和正	H5年	古野 徳一
35年	平松 久和	51年	上野 雅資	H6年	鈴木 大輔
36年	三崎 哲郎	52年	老川 功明	H7年	依田 秀則
37年	安井 高明	53年	野口 恭司	H8年	鈴木 周
38年	山本 純一	54年	関 茂和	H9年	宮 利政
39年	鈴木 康之	55年	高浪 孝勝	H10年	川原 希彦
40年	佐藤 勇	56年	鈴木 章弘	H11年	楓 淳一郎
41年	西山 祐二	58年	藤森 光章	H12年	川原 尊徳
42年	片野 清昭	59年	清水 誠一	H13年	丸崎 玲
43年	結城 教仁	60年	草野 昌行	H14年	勝井 政博
44年	片野 昭秀	61年	津野 泰明	H15年	丹野 敬大
45年	小川 宗男	62年	奈村 太久馬	H16年	森 禎三郎
46年	西村 隆	63年	和知 敏樹	H17年	浅川 洋貴

3. 会計報告

平成16年度 収支報告書
平成16年4月1日～平成17年3月31日

科目	金額	科目	金額
(支出の部)		(収入の部)	
春夏合宿援助費	¥120,000	前年度繰越金	¥2,853,030
現役強化費	¥120,000	年会費	¥387,000
通信費	¥73,040	受取利息	¥4,800
荒川区大会参加費	¥16,800		
麻布定期戦費	¥30,000		
文房具費	¥6,022		
事務費(アルバイト代)	¥21,040		
慶弔費	¥9,450		
幹事会費	¥4,880		
送金手数料	¥4,155		
次年度繰越金	¥2,839,443		
合計	¥3,244,830	合計	¥3,244,830

会計幹事 熊谷 達範(昭和54年卒)
関 茂和(昭和54年卒)
監査 富部 直希(昭和43年卒)

平成17年度 予算
平成17年4月1日～平成18年3月31日

科目	金額	科目	金額
(支出の部)		(収入の部)	
春夏合宿援助費	¥120,000	前年度繰越金	¥2,839,443
現役強化費	¥150,000	年会費	¥600,000
通信費	¥100,000	受取利息	¥5,000
荒川区大会参加費	¥30,000	寄付金	¥100,000
麻布定期戦費	¥20,000		
文房具費	¥20,000		
事務費(アルバイト代)	¥30,000		
慶弔費	¥10,000		
幹事会費	¥5,000		
名簿発行費	¥100,000		
送金手数料	¥4,000		
ユニフォーム代(OBチーム)	¥90,000		
次年度繰越金	¥2,885,443		
合計	¥3,564,443	合計	¥3,564,443

4. 開成クラブ戦績

H16年度の開成クラブは事情により活動を休止していました。開成クラブの主将を石毛(H15)から小林(H16)に引き継ぎまして、H17年度は活動を再開します。この1年間の穴を埋めるよう努力していきますので、試合に声のかかったOBの方々は奮って参加していただきたいと思います。

5. 開成高校戦績 (報告: 高校コーチ 人見 将敏)

インターハイ予選

対明大明治

18-25

16-25

● 関東私学大会

対矢板中央

25-15

25-17

対本庄東

25-18

25-20

対向の上

17-25

14-25

夏合宿 (8/1~6)

● 夏季私学大会

対獨協

25-11

25-12

対早稲田

24-26

25-17

25-21

対関東第一

3-25

4-25

● 支部優勝大会 (支部ベスト8)

対大東文化第一

20-25

21-25

● 新人戦 (ベスト32)

対日大二高

25-12

25-14

対安田

15-25

8-25

● 5校リーグ

对上野	対日比谷	対麻布	対小石川
25-18	25-13	25-13	25-14
25-17	25-13	25-9	25-16

冬合宿 (12/25~27)

- 春校予選 (ベスト32)

対関東第一

25-11
25-16

- 冬季私学大会

対高輪

13-25
21-25

対国学院

25-15
25-20

春合宿 (3/22~26)

- 関東大会予選一日目

対都立武蔵

25-16
25-14

対都立山崎

25-13
25-17

対明治学院

25-16
25-18

関東大会予選二日目 (ベスト64)

対小山台

21-25
17-25

今年のチームは怪我が多かったために、ベストの状態で試合に臨めるということがほとんどありませんでした。そのため、戦績としては、あまり良いものとはいえません。しかし、関東大会予選までレギュラーであるなしにかかわらず高3が7人全員残る、冬合宿を始めてみる、など、いろいろと新しいことを始めたチームでした。

今年は、高校生自身が自分達で考え、自分達でチームを作り上げるということを目指して一年間行ってきましたが、冬を過ぎたころから、自分達のやるべきことを、高校生全体で考えるようになり、自主的に良く話し合うようになっていました。高2高3主体のチームでしたが、高3に高2がくっついていくのではなく、学年関係なく自分がチームをつくりあげていく、と一人一人が思えるようなチームだったと思います。

6. 開成中学戦績（報告：中学コーチ 森 禎三郎）

荒川区の現状

現在の荒川区は昨年と同様「荒川一中、荒川七中、諏訪台、尾久八幡、朝鮮中、開成」の6チームです。昨年、諏訪台中学が関東大会に出場し、それに続くように荒川一中なども強く、荒川区の全体のレベルが高くなっている気がしました。

中学東京都私学大会

一回戦 相手校棄権

二回戦 日大豊山 0-2

この大会で島（現高1）の代は引退しました。中学全体で人数が6人とギリギリの中、キャプテンの島を中心によくまとまり、頑張ったと思えました。チームとしての練習がほとんど出来ず結果としては残念なものに終わりましたが、高校に上がってからを期待したいと思います。

シード権大会

午前の部

VS 荒川一中 11-25

VS 諏訪台中 4-25

VS 荒川七中 11-25

VS 朝鮮中 25-16

午後の部

VS 荒川七中 0-2 (19-25、12-25)

VS 朝鮮中 0-2 (23-25、24-26)

新チーム初の対外試合でした。まだバレーを始めて半年も経たない者が七人中五人レギュラーということで、キャリア的にも技術的にもまだまだ未熟でした。

新人戦荒川区大会

予選リーグ

VS 諏訪台中 0-2 (7-25、6-25)

VS 荒川七中 0-2 (3-25、13-25)

VS 朝鮮中 2-1 (25-15、24-26、25-22)

全員上手くなって臨んだ試合でしたが、実力の差はなかなか埋まっていませんでした。ただ新チームで初めての勝利にみんな喜んでいました。

新人戦ブロック大会

VS 荒川一中 0-2 (14-25、13-25)

VS 新田中 2-0 (25-14、25-16)

VS 瀏江中 0-2 (9-25、11-25)

新人戦敗者復活戦

VS 尾久八幡 0-2 (12-25、13-25)

この大会を通して、サーブカットが今後の課題であることが分かりました。

一年生大会

VS 尾久八幡 2-0 (25-15、25-11)

VS 荒川一中 0-2 (21-25、19-25)

VS 諏訪台中 0-2 (14-25、13-25)

六校リーグ

予選リーグ

VS 麻布中 2-0 (25-23、25-23)

VS 慶應中 0-2 (16-25、15-25)

決勝トーナメント

準決勝 VS 学習院中 2-0 (25-17、25-15)

決勝 VS 慶應中 0-2 (25-27、17-25)

個人賞 ブロック賞 1位 石本 2位 川竹・松本

敢闘賞 川竹

優秀選手賞 藤井

サーブカットに重点を置いて練習してきたため、大分カットは返るようになりました。次の課題はカットからスパイクにつなげるまでのトスであることが判明しました。

春季大会荒川区大会

VS 荒川一中 0-2 (12-25、8-25)

VS 尾久八幡 0-2 (10-25、18-25)

VS 朝鮮中 2-0 (25-19、25-23)

春合宿を経て自信を持って臨んだのですが、当然他校も伸びていて、勝利を得ることができませんでした。尾久八幡中には勝ちたかったです。チームの形は大体できてきたので後は練習あるのみという感じでした。

7. 近況報告 (敬称略)

・通勤の電車でペン剣マークの学生服に会うと懐かしさいっぱい年齢となりました。晴釣雨読の田舎暮らしです。戦時中の疎開先(仙台育英)と開成のバレー部の部活はいまだに心の支えになっております。ますますのご活躍を祈念しております。(25 大瀧)

・一昨年狭心症にとりつかれましたが、年相応に動いています。若い方々から連絡を頂くとそれだけで元気が出ます。(26 近藤)

・名古屋市上下水道局某下水処理場内電気設備改修工事で現場事務所にて設計・施工管理に明け暮れています。(31 田村)

新振込み先： 2005(平成 17) 年 10 月 17 日 (月) より
みずほ銀行稲荷町支店 (店舗番号 090)
口座番号：普通 1041691 口座名：開成学園排球部 OB 会
(店舗が変わるだけで口座番号、口座名は従来通り変更ありません。)

寄付金のお知らせ

加藤裕康先輩(昭和 31 年卒)より OB 会に寄付金を頂きました。この場を借りてお礼申し上げます。
有難うございました。

* 個人情報記載の確認連絡のお願い

個人情報保護法施行の関係で個人情報の記載についても、御本人の許可を得た上で行ないたいと思います。つきましては来年 3 月発行予定の名簿に住所や電話番号等の掲載をお望みではない方はお手数ですが下記の連絡先まで連絡していただきたく思います。何卒宜しくお願い致します。

尚、掲載可能の場合はご連絡頂く必要はございません。

関(S54) アドレス：shigekazu.seki@japan.bnpparibas.com 自宅 TEL：03-5290-1366

勝井(H14) アドレス：aidanukesaku1992@yahoo.co.jp

☆2 年後(2007 年)の開成バレー部創部 60 周年について☆

2 年後の 2007 年に我が開成バレー部も S22 年創部以来 60 周年を迎えます。それに際し記念パーティーや記念品を作るなどが考えられますが、具体的にどのように行なうかなどの案やご協力を募りたいと思います。開成バレー部の節目の年が充実したものになりますようどうぞご協力おねがいします。

* 住所・メールアドレス・勤め先等の変更の際のお願い並びに連絡不能者の情報提供のお願い

最近、OB 会でもメールにての連絡を心がけております。メールアドレスをお持ちの方で葉書ではなくメールにての連絡でもよいという方は、ご面倒ではございますが、

勝井 政博 (H14) aidanukesaku1992@yahoo.co.jp

までご連絡ください。今後、メールにての連絡に変更させていただきます。また、このたび、名簿の改訂を行おうと思っております。つきましては下記の住所等不明者のなかでお心当たりのある方は連絡先等をご連絡くださいますよう、よろしく願いいたします。

連絡不能者 (敬称略)

S30	石村寛	S55	柳田直己	H4	大沢秀樹
	小西雅一		深津範寿		川村朋哉
S31	菅原理之		三輪高明		林和典
S32	播磨宣昌	S58	鈴木信幸		北村賢哲
S34	折戸建雄		橋本考司	H5	木本直宏
	澤田富雄	S59	津野博明		中野治郎
S35	戸張勝介		河村伸司	H6	今西健介
S36	増田邦彦	S60	石井俊之		鈴木大輔
	谷川進	S61	神ノ田昌博		田端伸之

S37	上田一成		石森明		南方智和
S38	坂本美一		小杉健		松浦恭祐
	堤殷	S62	花島佳章	H7	加藤和哉
	須田誠一		松山晃	H8	谷口信人
S44	丹野広蔵	S63	増田真幸	H10	佐藤巧
S47	荒井吉治		田中泰三	H11	鶴沢祐介
	三宅浩之		和知敏樹		河津大樹
			高草誠	H13	大平宗義
S52	小松雅人		内田大介	H14	大西雄之助
S53	鎬木孝明	H1	小木曾和宏	H15	山本渉
	末永道郎	H2	松川広乗		
S54	興村義孝		和里田聰		
	野々村泰雄		岩男理敏		
			片田久		
			筒井康二		

開成学園排球部OB会 会報24号

発行 平成17年8月

発行者 開成学園排球部OB会

作成・編集

関(54卒)、宮(H9卒)、楓(H11卒)

勝井(H14卒)、人見(H14卒)、森(H12卒)